

5月19日 富山市民病院公開講座として「認知症フォーラム2017」を開催し、医療職者を対象でしたが、院内外より300名を超える参加がありました。

特別講演として大阪大学大学院・医学系研究科 精神医学分野の數井裕光先生に『BPSDの対応と治療～せん妄も含めて～』というテーマで御講演頂きました。

病院・施設などで対応に至難するBPSDについて詳しくお話しいただきました。BPSDは、患者さん利用者さんの不安というものが原因となっている事、それは医療者の声掛けや態度で軽減していくものであることをMRI画像や実際の対処法なども交えて分かりやすく説明して頂きました。また、數井先生が地元で実際に活動している「ちえのわnet」の活用方法には、実際に介護・ケアしている人たちからの声を拾い上げて、ネットに公開しているので、すぐに実践できる対応方法が多数載せられているとのことでした。講演時間は、1時間でしたがあっという間に時間が過ぎ、聴講された医療職者の方も満足した表情でした。

今後も富山市民病院の認知症プロジェクトチームは、このような認知症に関連した講座や研修会を企画し、開催していきたいと思っておりますので、何か認知症でお困りの際は、気軽に富山市民病院にお声掛け下さい。

